2019年9月26日

各　位

株式会社ブイキューブ
（コード番号：3681　東証第一部）

小田急電鉄「経堂駅」・「町田駅」の駅構内に テレワークのための個室ブース「テレキューブ」を設置

駅の利便性向上とともに、働き方改革の推進に貢献

当社関連会社のテレキューブサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小山田 佳裕）は、小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区、社長：星野 晃司）が運営する小田急線の「経堂駅」・「町田駅」の駅構内に、防音性の高い個室型コミュニケーションブース「テレキューブ」を設置することを同社と共同で発表いたしましたので、別添の通りお知らせいたします。

（添付資料：テレキューブサービス株式会社の開示資料）

以　上

２０１９年９月２６日
小 田 急 電 鉄 株 式 会 社
テレキューブサービス株式会社

小田急線の駅に、新たな機能が加わります！
テレワークのための個室ブース「テレキューブ」を設置
～駅の利便性向上とともに、働き方改革の推進に貢献～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、２０１９年１０月１日（火）から、テレキューブサービス株式会社（本社：東京都港区 社長：小山田 佳裕）が展開する防音性の高い個室型コミュニケーションブース「テレキューブ」を、小田急線の経堂駅・町田駅に設置します。

「テレキューブ」は、“ビジネスパーソンが周囲に気兼ねなく働けるセキュリティの高いコミュニケーションスペース”をコンセプトに作られた個室ブースです。ＩＣＴを活用した場所や時間にとらわれない柔軟な働き方「テレワーク」の浸透に伴い、移動の合間における資料作成や、外出先でのビジネスに関する電話が必要な際にご活用いただけるものです。

今般、働き方改革の推進のための手段として注目が集まる「個室ブース」を駅に設置することで、駅の利便性向上を図ります。経堂駅は「都心における住宅エリア」、町田駅は「郊外における就業エリア」と異なるエリア特性があり、それぞれのご利用状況を踏まえて今後の展開方針を検討いたします。

当社では、今後も働き方改革等のニーズを踏まえた駅の利便性向上を推進してまいります。



テレキューブ（外観イメージ）

「経堂駅・町田駅におけるテレキューブの設置」の詳細は以下の通りです。

記

１　導　　入

（１）経堂駅

①　導 入 日　　２０１９年１０月１日（火）

②　導入場所　　改札内コンコース、エレベーター付近

③　設置個数　　２台

（２）町田駅

①　導 入 日　　２０１９年１０月中（予定）

②　導入場所　　改札外コンコース

③　設置個数　　２台

２　利用時間　　９時００分～２０時００分

３　利用料金　　従量料金プラン　１５分２５０円（税抜）

４　利用方法　　専用Ｗｅｂページ（https://telecube.jp）で会員登録後、利用予約が可能となります。

【参考】個室型コミュニケーションブース「テレキューブ」について

「テレキューブ」は、テーブル、イス、電源コンセントなどを備えた防音型のコミュニケーションブースで、セキュリティが保たれた静かな環境で、資料作成やメールなどの業務や、電話、Web 会議などでのコミュニケーションが可能です。

働く人たちの生産性向上に貢献するため、周囲の目を気にすることなく秘匿性の高い情報を取り扱って業務を進めることができることに加え、遠隔地で行われている会議に、防音された空間から快適に参加できるなど個人用オフィスブースとしてお使いいただけます。

＜テレキューブの利用方法＞



以　上

このニュースリリースに関するお問い合わせは以下の担当までお願いします
小田急電鉄㈱ＣＳＲ・広報部［池田・山口］　ＴＥＬ　０３－３３４９－２２９０
テレキューブサービス㈱ 広報　ＴＥＬ　０３－６３８６－５３１９